

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】令和3年5月13日(2021.5.13)

【公開番号】特開2021-44814(P2021-44814A)

【公開日】令和3年3月18日(2021.3.18)

【年通号数】公開・登録公報2021-014

【出願番号】特願2020-184253(P2020-184253)

【国際特許分類】

H 04 N 7/15 (2006.01)

H 04 N 21/8549 (2011.01)

G 06 F 16/783 (2019.01)

G 06 Q 10/10 (2012.01)

【F I】

H 04 N 7/15 150

H 04 N 21/8549

G 06 F 16/783

G 06 Q 10/10

【手続補正書】

【提出日】令和3年3月31日(2021.3.31)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

1以上のプロセッサと1以上のノードを含むシステムであって、

前記1以上のノードの少なくとも何れか1つは、会議中に当該会議に関する第1のデータを生成し、

前記1以上のプロセッサは、前記1以上のノードの少なくとも何れか1つと1以上のネットワークを介して接続され、

前記1以上のプロセッサの少なくとも何れか1つは、前記1以上のノードから、前記第1のデータを受信し、

前記1以上のプロセッサの少なくとも何れか1つは、前記第1のデータに基づいて分析を行い、

前記1以上のプロセッサの少なくとも何れか1つは、前記分析に基づいて、会議のポイントを示すラベルと、当該ラベルに対応する内容のデータとを含むレポートを生成する、システム。

【請求項2】

前記分析は、発話認識及びテキスト認識のうち少なくとも何れか1つを含む、請求項1に記載のシステム。

【請求項3】

前記1以上のノードのうち少なくとも何れか1つが、ウェブベースのインターフェースを用いて前記レポートを表示可能である、

請求項2に記載のシステム。

【請求項4】

前記ウェブベースのインターフェースに表示された前記レポートは、前記会議のポイントを示すラベルと当該ラベルに対応する内容を表示する画面から、前記第1のデータの少

なくとも一部の文字起こしの情報、及び所定の文書、所定の画像、のうち少なくとも何れか1つへアクセス可能に構成される、

請求項3に記載のシステム。

【請求項5】

前記1以上のプロセッサの何れか1つは、前記発話認識及び前記テキスト認識のうち少なくとも何れか1つの結果として所定のキーワードを認識し、

当該所定のキーワードに基づいて前記会議のポイントを示すラベルを生成する、

請求項2乃至4の何れか1項に記載のシステム。

【請求項6】

前記1以上のプロセッサの何れか1つは、前記会議のポイントを示すラベルを前記会議中に生成する、

請求項1乃至5の何れか1項に記載のシステム。

【請求項7】

前記1以上のプロセッサの何れか1つは、前記レポートを前記1以上のノードの少なくとも1つに送信する、

請求項1又は2に記載のシステム。

【請求項8】

前記会議のポイントを示すラベルはアクション項目を示すラベルであり、前記ラベルに対応する内容は、当該アクション項目の内容である、

請求項1乃至7の何れか1項に記載のシステム。

【請求項9】

前記第1のデータは、ビデオデータ及びオーディオデータのうち少なくとも何れか1つである、

請求項1乃至8の何れか1項に記載のシステム。

【請求項10】

前記1以上のノードは、会議アプリケーションを実行するコンピュータであり得る、

請求項1乃至9の少なくとも何れか1項に記載のシステム。

【請求項11】

前記1以上のノードは、電子ホワイトボードを含み得る、

請求項1乃至10の少なくとも何れか1項記載のシステム。

【請求項12】

1以上のノードと1以上のネットワークを介して接続された1以上のプロセッサであって、

前記1以上のプロセッサのうち少なくとも何れか1つが、前記1以上のノードのうち少なくとも何れか1つで会議中に生成された、当該会議に関する第1のデータを受信し、

前記1以上のプロセッサのうち少なくとも何れか1つが、前記第1のデータに基づいて分析を行い、

前記1以上のプロセッサのうち少なくとも何れか1つが、前記分析に基づいて、会議のポイントを示すラベルと、当該ラベルに対応する内容のデータとを含むレポートを生成する、

1以上のプロセッサ。

【請求項13】

前記分析は、発話認識及びテキスト認識のうち少なくとも何れか1つを含む、

請求項12に記載の1以上のプロセッサ。

【請求項14】

前記1以上のプロセッサのうち少なくとも何れか1つは、

少なくとも1以上のノードへ、当該1以上のノードのウェブベースのインターフェースで表示可能に、前記レポートを提供する

請求項13に記載の1以上のプロセッサ。

【請求項15】

前記ウェブベースのインターフェースに表示可能に提供された前記レポートは、前記会議のポイントを示すラベルと当該ラベルに対応する内容が表示される画面から、前記第1のデータの少なくとも一部の文字起こしの情報、所定の文書、及び所定の画像、のうち少なくとも何れか1つへアクセス可能に構成される、請求項14に記載の1以上のプロセッサ。

#### 【請求項16】

前記会議のポイントを示すラベルはアクション項目を示すラベルであり、前記ラベルに対応する内容はアクション項目の内容である、

請求項12乃至15の何れか1項に記載の1以上のプロセッサ。

#### 【請求項17】

1以上のプロセッサと、前記1以上のプロセッサと1以上のネットワークを介して接続される1以上のノードを含むシステムで実行される方法であって、

前記1以上のノードが、会議中に当該会議に関する第1のデータを生成するステップと、

前記1以上のプロセッサのうち少なくとも何れか1つが、前記1以上のノードから、前記第1のデータを受信するステップと、

前記1以上のプロセッサのうち少なくとも何れか1つが、前記第1のデータに基づいて分析を行うステップと、

前記1以上のプロセッサのうち少なくとも何れか1つが、前記分析に基づいて、会議のポイントを示すラベルと、当該ラベルに対応する内容のデータとを含むレポートを生成するステップと、

を有する方法。

#### 【請求項18】

1以上のノードと1以上のネットワークを介して接続された1以上のプロセッサで実行される方法であって、

前記1以上のプロセッサのうち少なくとも何れか1つが、前記1以上のノードのうち少なくとも何れか1つで会議中に生成された、当該会議に関する第1のデータを受信するステップと、

前記1以上のプロセッサのうち少なくとも何れか1つが、前記第1のデータに基づいて分析を行うステップと、

前記1以上のプロセッサのうち少なくとも何れか1つが、前記分析に基づいて、会議のポイントを示すラベルと、当該ラベルに該当する内容のデータとを含むレポートを生成するステップと、

を有する方法。

#### 【請求項19】

前記分析は、発話認識及びテキスト認識のうち少なくとも何れか1つを含む、

請求項17又は18に記載の方法。

#### 【請求項20】

前記1以上のプロセッサのうち少なくとも何れか1つが、少なくとも1以上のノードへ、当該1以上のノードのウェブベースのインターフェースで表示可能に、前記レポートを提供するステップと、

を有する請求項19に記載の方法。

#### 【請求項21】

前記ウェブベースのインターフェースに表示可能に提供された前記レポートは、前記会議のポイントを示すラベルと当該ラベルに対応する内容が表示される画面から、前記第1のデータの少なくとも一部の文字起こしの情報、所定の文書、及び所定の画像、のうち少なくとも何れか1つへアクセス可能に構成される、

請求項20に記載の方法。

#### 【請求項22】

前記会議のポイントを示すラベルはアクション項目を示すラベルであり、前記ラベルに

対応する内容はアクション項目の内容である、

請求項 1 7 乃至 2 1 の何れか 1 項に記載の方法。

**【請求項 2 3】**

1 以上のノードと 1 以上のネットワークを介して接続された 1 以上のプロセッサに、

前記 1 以上のプロセッサのうち少なくとも何れか 1 つが、前記 1 以上のノードのうち少  
なくとも何れか 1 つで会議中に生成された、当該会議に関する第 1 のデータを受信するス  
テップと、

前記 1 以上のプロセッサのうち少なくとも何れか 1 つが、前記第 1 のデータに基づいて  
分析を行うステップと、

前記 1 以上のプロセッサのうち少なくとも何れか 1 つが、前記分析に基づいて、会議の  
ポイントを示すラベルと、当該ラベルに対応する内容のデータとを含むレポートを生成す  
るステップと、

を実行させるプログラム。

**【請求項 2 4】**

前記分析は、発話認識及びテキスト認識のうち少なくとも何れか 1 つを含む、

請求項 2 3 に記載のプログラム。

**【請求項 2 5】**

前記 1 以上のプロセッサのうち少なくとも何れか 1 つに、少なくとも 1 以上のノードの  
ウェブベースのインターフェースからのアクセスに対し、前記レポートを当該インターフ  
ェースで表示可能に提供するステップと、

を実行させる請求項 2 4 に記載のプログラム。

**【請求項 2 6】**

前記ウェブベースのインターフェースに表示可能に提供された前記レポートは、前記会  
議のポイントを示すラベルと当該ラベルに対応する内容が表示される画面から、前記第 1  
のデータの少なくとも一部の文字起こしの情報、所定の文書、及び所定の画像、のうち少  
なくとも何れか 1 つへアクセス可能に構成される、

請求項 2 5 に記載のプログラム。

**【請求項 2 7】**

前記会議のポイントを示すラベルはアクション項目を示すラベルであり、前記ラベルに  
該当する内容はアクション項目の内容である、

請求項 2 3 乃至 2 6 の何れか 1 項に記載のプログラム。